MITSUBISHI ELECTRIC

三菱電機
パッケージエアコン別売品
プレナム

形名

PAC-CD07PL

取付説明書（販売店・工事店様用）

もくじ

安全のために必ず守ること …… 2
1. 使用部品 …… 4
1-1. 同梱部品 …… 4
2. 使用箇所（取付工事の概要） …… 6
3. 取付場所の選定 …… 7
3-1. プレナムの取り付けについて …… 7
4. 取付工事 …… 8
4-1. ベースの取付け …… 8
4-2. 側板の取付け …… 9
4-3. 背面板の取付け …… 9
4-4. ルーバーの取付け …… 9
4-5. 天板、フレームの取付け …… 10
4-6. 断熱材の貼付け …… 10
5. 取付工事後の確認 …… 11
5-1. 取付工事のチェックリスト …… 11
6. 試運転 …… 12
6-1. 風向の調整 …… 12
7. お客様への説明 …… 13

このたびは三菱電機製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
この製品の性能･機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい取付工事が必要です。取付工事の前に、この説明書を必ずお読みください。

- ご使用の前に、この取付説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。この取付説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要なときお読みください。
- 「取付説明書」は大切に保管してください。
- お客様ご自身では、取り付けないでください。（安全や機能の確保ができません。）
- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
  This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

WT08275X02

安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り付けてください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うおそれのあるもの
⚠ 注意	取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う、または物的損害が発生するおそれのあるもの

- 図記号の意味は次のとおりです。

（一般禁止）　（接触禁止）　（水ぬれ禁止）　（一般指示）

- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

一般事項

⚠ 警告

以下の特殊な環境では使用しないこと。
- **油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところ**
- **酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ**
- 性能低下・腐食による冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・故障・発煙・火災のおそれあり。

使用禁止

ユニットの据付・点検・修理をする周囲に子どもを近づけないこと。
- 工具などが落下すると、けがのおそれあり。

禁止

改造はしないこと。
- 冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。

禁止

水・液体で洗わないこと。
- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。

水ぬれ禁止

掃除・整備・点検をする場合、運転を停止して、主電源を切ること。
- けが・感電のおそれあり。
- ファン・回転機器により、けがのおそれあり。

指示を実行

⚠ 注意

パネルやガードを外したまま運転しないこと。
- 回転機器に触れると、巻込まれてけがのおそれあり。
- 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- 高温部に触れると、火傷のおそれあり。

使用禁止

ユニットの上に乗ったり物を載せたりしないこと。
- ユニットの転倒や載せたものの落下によるけがのおそれあり。

使用禁止

部品端面を持たないこと。
- けがのおそれあり。

接触禁止

作業する場合は保護具を身に付けること。

- けがのおそれあり。

指示を実行

運搬・取付工事をするときに

⚠注意

20kg 以上の製品の運搬は、1 人でしないこと。

- けがのおそれあり。

運搬禁止

取付工事をするときに

⚠警告

梱包材は破棄すること。

- 窒息事故のおそれあり。

指示を実行

梱包材の取り外しを行うこと。

- 発煙・発火のおそれあり。

指示を実行

取付工事は、販売店または専門の工事店が実施すること。

- 間違った工事は、事故のおそれあり。
- お客様ご自身での工事は、事故のおそれあり。

指示を実行

取付工事部品は、必ず付属部品および指定の部品を使用すること。

- 当社指定部品を使用しないと、事故のおそれあり。

指示を実行

移設・修理をするときに

⚠警告

分解・改造はしないこと。移設・修理は販売店・専門業者に依頼すること。

- 冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。

禁止

修理をした場合、部品を元通り取り付けること。

- 不備がある場合、けが・感電・火災のおそれあり。

指示を実行

1. 使用部品

⚠ 警告

掃除・整備・点検をする場合、運転を停止して、主電源を切ること。

- けが・感電のおそれあり。
- ファン・回転機器により、けがのおそれあり。

指示を実行

⚠ 注意

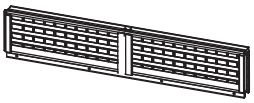
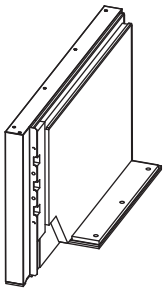
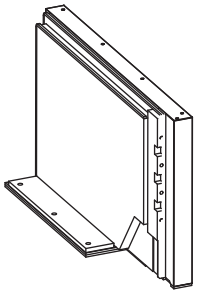
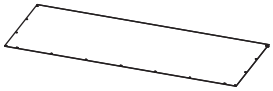
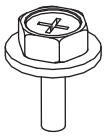
作業する場合は保護具を身に付けること。

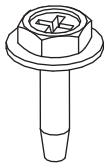
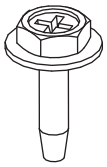
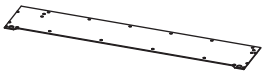
- けがのおそれあり。

指示を実行

1-1. 同梱部品

この箱には、この説明書のほかに下記の部品が入っていますので確認してください。

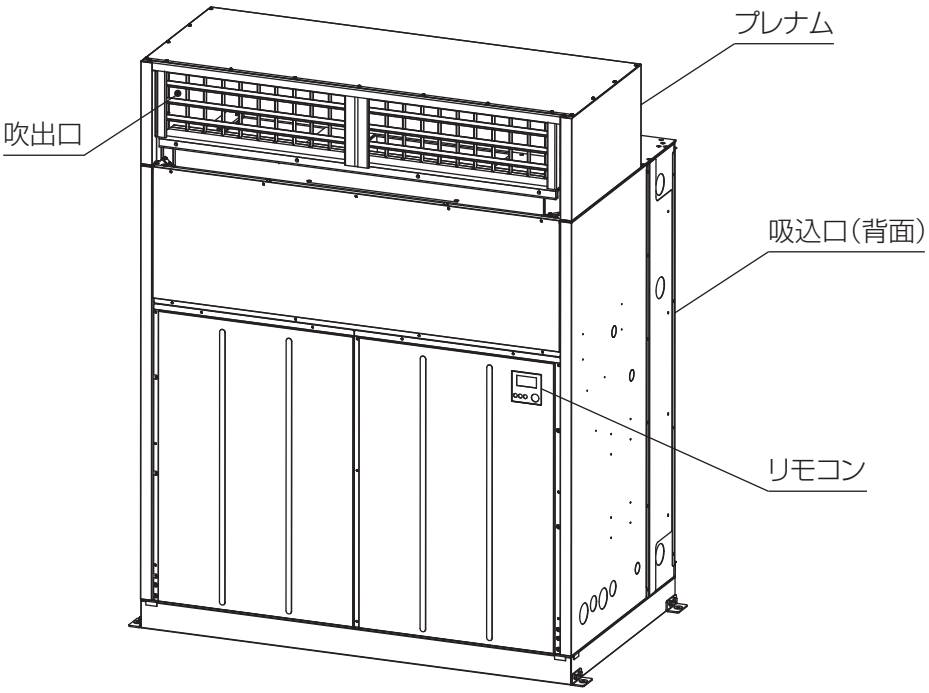
NO.	D-1	D-2	D-3	D-4
部品名	ベース	ルーバー	背面板	側板（左）
形状				
個数	1 個	1 個	1 個	1 個
NO.	D-5	D-6	D-7	D-8
部品名	側板（右）	フレーム	天板	ネジ①
形状				 M5 × 14
個数	1 個	1 個	1 個	50（内予備 3）個

NO.	D-9	D-10	D-11	D-12
部品名	ネジ②	ネジ③	断熱材①	断熱材②
形状	 M5 × 20	 M5 × 16（黒）		
個数	10（内予備2）個	10（内予備2）個	1個	1個

お願い

- プレナムを取り付ける際は、以下に示す梱包材を取り外してください。
  - 製品、配線を包装しているビニール袋
  - 養生テープなど
  - 段ボールなどの紙製の緩衝材、スペーサー
  - 発泡スチロールなどの樹脂製の緩衝材、スペーサー

2. 使用箇所（取付工事の概要）



3. 取付場所の選定

⚠ 警告

以下の特殊な環境では使用しないこと。

- **油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところ**
- **酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ**

使用禁止

- 性能低下・腐食による冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・故障・発煙・火災のおそれあり。

3-1. プレナムの取り付けについて

この製品はダクトによる空調方式から、ユニット前面方向に直接風を吹出す方式に変更するものです。取り付けるユニットの据付環境に充分配慮してください。

4. 取付工事

⚠ 警告

梱包材は破棄すること。
- 窒息事故のおそれあり。

指示を実行

梱包材の取り外しを行うこと。
- 発煙・発火のおそれあり。

指示を実行

取付工事は、販売店または専門の工事店が実施すること。
- 間違った工事は、事故のおそれあり。
- お客様ご自身での工事は、事故のおそれあり。

指示を実行

取付工事部品は、必ず付属部品および指定の部品を使用すること。
- 当社指定部品を使用しないと、事故のおそれあり。

指示を実行

⚠ 注意

20kg 以上の製品の運搬は、1 人でしないこと。
- けがのおそれあり。

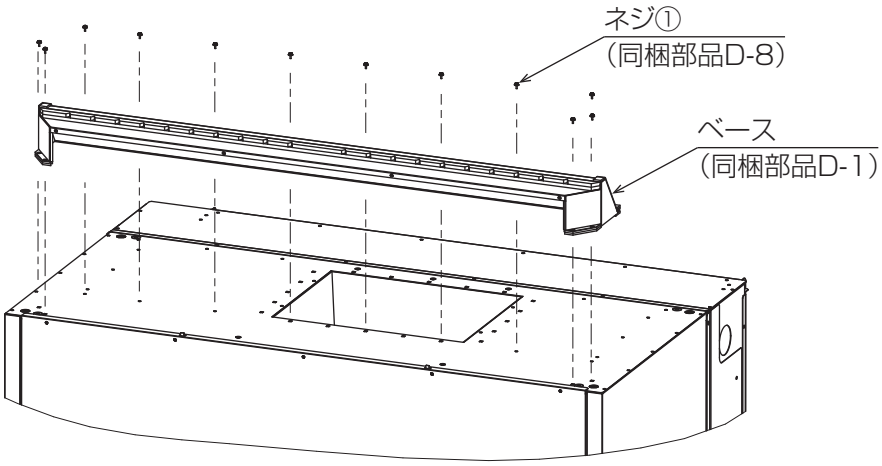
運搬禁止

お願い

- **取付・点検・修理をする場合、適切な工具を使用してください。**
  工具が適切でない場合、機器損傷のおそれがあります。

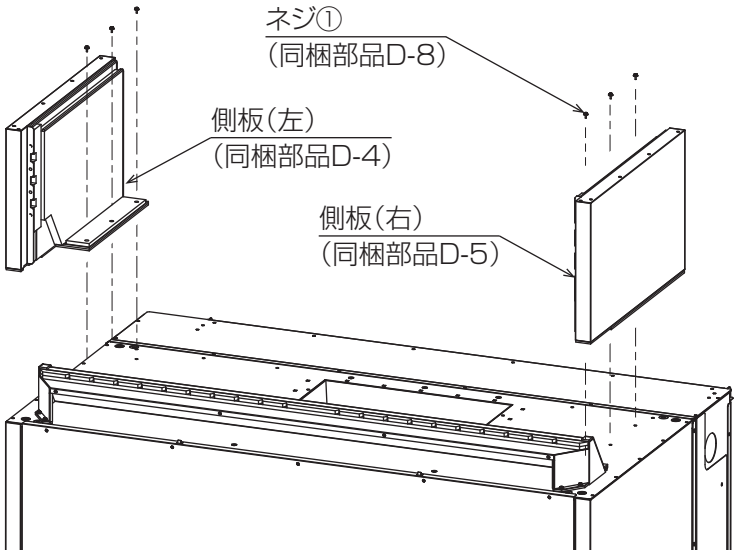
4-1. ベースの取付け

1) ベース（同梱部品 D-1）をネジ①（同梱部品 D-8）にて取付けてください。（12本）



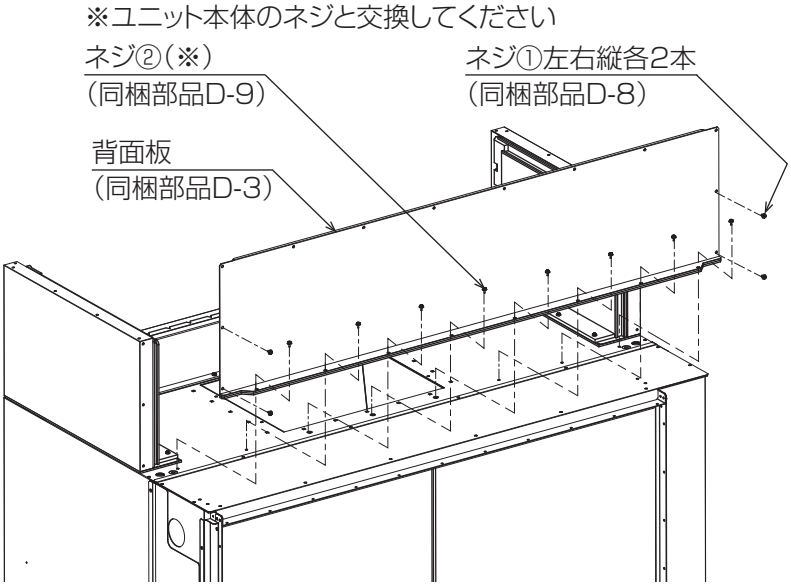
4-2. 側板の取付け

1) 側板（左）（同梱部品 D-4）及び、
側板（右）（同梱部品 D-5）を
ネジ①（同梱部品 D-8）にて取付けてください。（各３本）



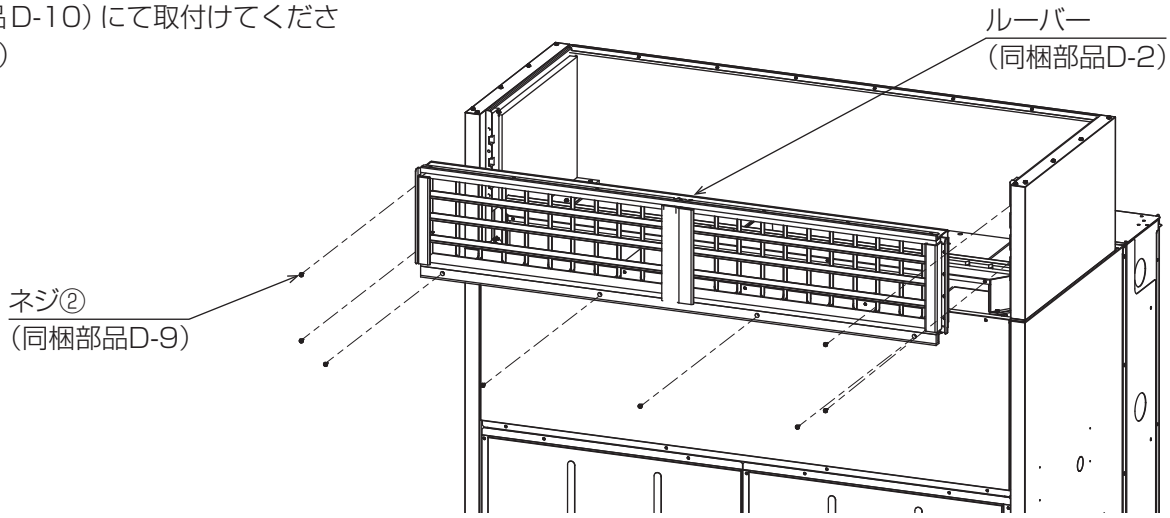
4-3. 背面板の取付け

1) 背面板（同梱部品 D-3）をネジ①（同梱部品 D-8、４本）ネジ②（同梱部品 D -9、８本）にて取付けてください。



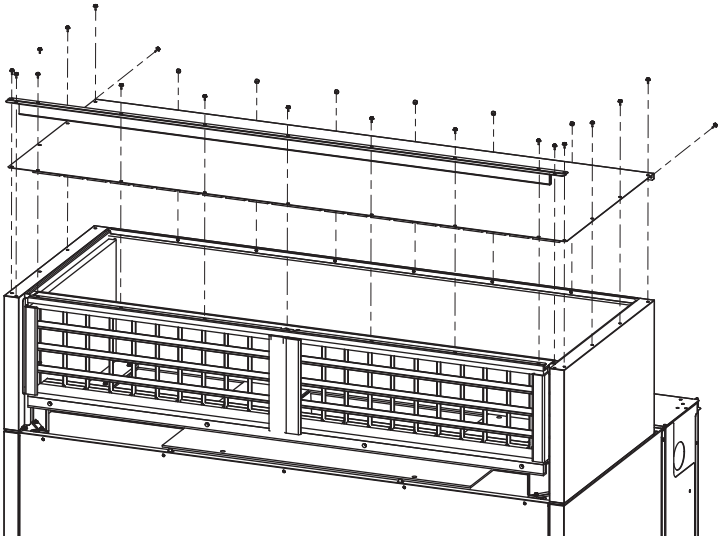
4-4. ルーバーの取付け

1) ルーバー（同梱部品 D-2）をネジ③（同梱部品 D-10）にて取付けてください。（８本）



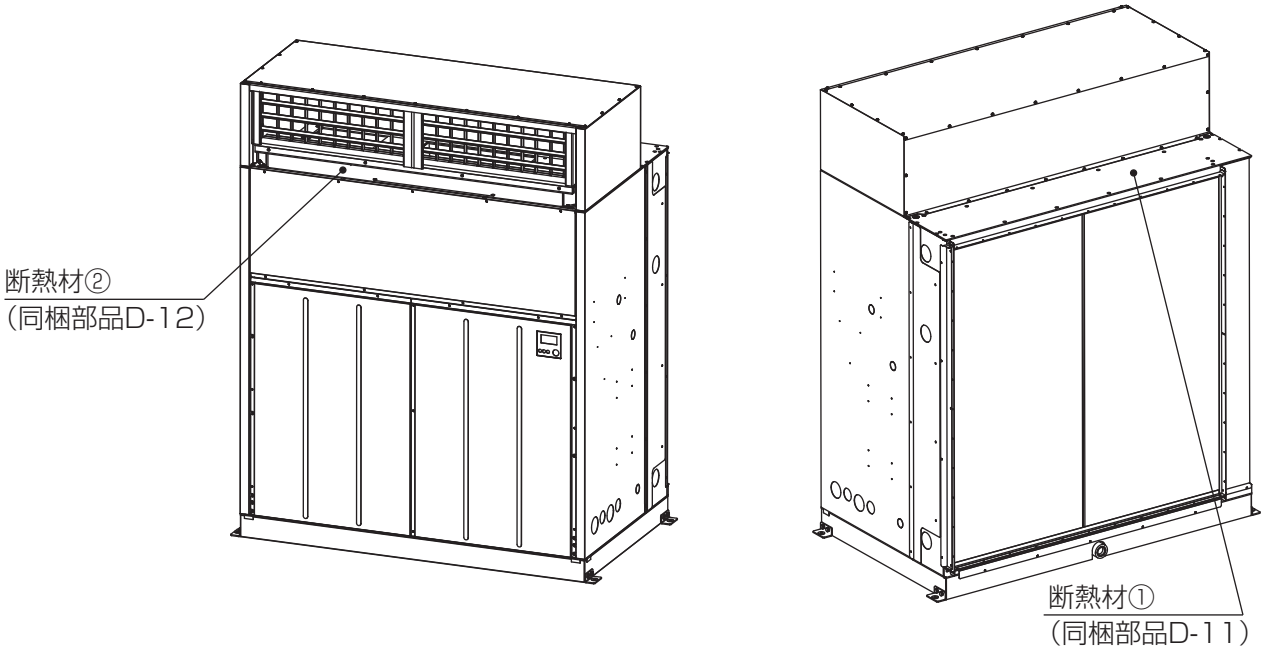
4-5. 天板、フレームの取付け

1) 天板（同梱部品 D-7）及び
フレーム（同梱部品 D-6）を
ネジ①（同梱部品 D-8）にて取付けてください。（25 本）



4-6. 断熱材の貼付け

1) 断熱材①（同梱部品 D-11）、断熱材②（同梱部品 D-12）を貼付けてください。



5. 取付工事後の確認

取付工事が完了しましたら、下表に従ってもう一度点検してください。
不具合がありましたら必ず直してください。（機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません。）

5-1. 取付工事のチェックリスト

点検項目	点検内容	点検結果
設置・取付け	部品の取付け忘れはありませんか	
	ねじに緩み、締め忘れはありませんか	
	緩衝材の取り外し忘れはありませんか	
	静風圧の設定は正しくされていますか ※1	

※1　プレナムを組込むことにより、機内抵抗が増加します。
　　技術資料を参照し静風圧設定を行ってください。

6. 試運転

お客様立ち会いで試運転を行ってください。

6-1. 風向の調整

1) 風向調節

本ユニットの風向調節は手動で行います。

上下方向：横ルーバーを手で上下に動かしてください。水平を基準に上下20°以内としてください。

※ 一番下の横ルーバーは水平より下向きにはできません。

左右方向：縦ルーバーをプライヤー等で左右に動かしてください。出荷時の向きを基準に左右10°以内としてください。

※ 動かし過ぎると縦ルーバーの根元が破断する原因となります。

お願い

- **ルーバーの角度を大きく変更しますと、冷暖房能力不足、結露などの原因となりますので上記の角度以上には傾けないでください。**

7. お客様への説明

- お使いになる方に正しい使い方をご説明ください。
- お使いになる方が不在の場合は、オーナー様・ゼネコン関係者様や建物の管理人様にご説明ください。
- とくに「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- この取付説明書は、取付け後、お使いになる方にお渡しください。
- お使いになる方が代わる場合、この取付説明書を新しくお使いになる方にお渡しください。

MEMO

MEMO

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口（別紙）にお問い合わせください。

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365 日・24 時間受付)
0037(80)2229(フリーボイス)･073(428)-2229(通常 FAX)

三菱電機株式会社

冷熱システム製作所　〒640-8686　和歌山市手平6-5-66

WT08275X02